



浮羽中学校通信

～ 立志・挑戦・感動 ～

うきは市立浮羽中学校
第 19 号
令和3年10月19日発行
文責 校長 金子 敬尋

“しんか”した浮中生 ～ 文化交流会も大成功！ ～



文化祭に替わる文化交流会が「しんか ～新化と深化で、高い真価を」のローガンのもと、10月15日（金）に行われました。「しんか」には、新しく変化するという意味の”新化”，物事の程度が深まるという意味の”深化”，本当の値打ちという意味の”真価”，3つの意味がこめられています。モザイクアートという新しい取り組みが加わり、学級や学年の友達との絆が深まる。そして浮羽中学校の生徒全員にとって真価の高い文化交流会にしたい。そのような思いが、このローガンにはあります。文化交流会本番では、その思いがしっかりと発揮されました。

ステージの部で、リーダー合唱、生徒会執行部や生徒会厚生委員会の発表、吹奏楽部の演奏、全校生徒によるボディパーカッションが行われました。リーダー合唱も吹奏楽部の演奏も、例年より練習ができない状態で、曲目も減らして行わなければなりませんでしたが、それでも、発表する子ども達も聴いている子ども達も真剣で、見ている私達は体育発表会に負けない感動をもらいました。本当に心が熱くなりました。

展示の部では、前号でお知らせしました各クラスのモザイクアート、美術部と家庭部の作品、教科（国語・美術・家庭）の作品、2年生・3年生の総合学習の取り組み、生徒会給食委員会の取り組み等が校内に展示してあります。各クラスで時間をとり、じっくりと展示見学をしています。また、PTAのご協力による作品展示もあります。明日の14時から16時の間が保護者公開の時間になりますので、ぜひご来校いただきたいと思います。

たくさんの制限や学習がやりにくい状況の中で、浮羽中学校の子ども達は本

当によくがんばっています。子ども達のこの姿勢と、それを応援して下さる温かい保護者や地域の皆様へ感謝するばかりです。これからどうぞよろしくお願いいたします。

